



# これなら分かる・使える統計分析 フリーソフトを使ってみよう！

大学では、様々な統計をつかった授業があります。またそれらに対するサポートも充実していますが、「苦手」「分からない」、と感じている学生が多い統計分析。卒論を書いて初めて統計ソフトの使い方や意味を知る学生も多いと思います。

大学にある統計ソフト「SPSS」を使って様々な分析を試してみたくても時間が無かったり、夜、家で試そうにもソフトが無い、という場合もあると思います。そこで、利用しやすく、出た分析結果をどのように卒論で記述すれば良いのかについて、使えるフリーソフトの紹介や、関連書籍の紹介を行います。

また、実際にフリーソフトを使用する際、独立変数、従属変数をどのように計画し、エクセルにどう配置すべきかという初歩的な問題から、フリーソフトを使って表記される分散分析表の見方、また因子分析、重回帰分析などの分析方法や結果の見方・解釈について考察していきます。授業ではデータを実際に入力して理解を深めていきますが、その際、自分達が持っているデータを入力することも可能です。ソフトを使ってみる事を通して分析の面白さを知って貰えたらと思います。

これから調査・実験を行う学生はもちろんのこと、卒論を目前にして今更ではあるが、4年生にも参考にして頂きたい。

**対象者：**分析を必要とする3・4年生

**講師：**山本雅代先生（心理学科准教授）

**日時：**平成30年10月18日（木） 4・5限（14:40～17:50）

**会場：**図書館2階ラーニング・commons

